

---

# 傍に居られる理由

鷹槻れん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

傍に居られる理由

### 【Nコード】

N7234F

### 【作者名】

鷹槻れん

### 【あらすじ】

閏年には墓を建ててはいけならしい。そんな迷信に支えられた、妻を亡くしたばかりの男のお話です。

閏年には墓を建ててはいけないそうだ。

四年に一度しかめぐってこないこの年の六月に妻を亡くし、そんな迷信があることを俺は初めて知った。

「だからね、幸雄。今年はお墓を切らないで、来年建てて納骨になさいな」

姉からそんな風に諭され、俺はうやむやに頷いた。

正直今はそんなことを考えられる気分じゃなかった。

墓って誰のだ？ 納骨って何の話だ？

それが正直な気持ちだったから。

実際問題、俺は妻が逝ってしまったということを、受け入れられずにいるのだ。

「なあ、咲子。お前、別にずっとここに居てもいいんじゃないか？」

気が付くと、仏壇前で妻の遺骨にそんなことを語りかけていたりする。

事実、俺はそう思っていたりするのだ。

暗く冷たい墓石の下にこいつを閉じ込めるなんてこと、出来るわけがない、と。

そんな俺の気持ちを隠すのに、閏年の迷信というのは本当に都合が良かった。

閏年だから墓は建てられない。だから俺は、やむを得ず来年までこいつを家に置いてやるんだ。

「早く納骨してあげなきゃお前の気持ちの整理もつかないし、ずっとそのままじゃ咲子さんだって成仏できんだろ？」

今年が閏年でなければ、親戚連中にそんな風に言われるのは目に

見えていた。

だが、咲子が死んだのが閏年だったから……だから俺はこつやっ  
てこいつを堂々と傍に置いておける。

「来年になったらどうするかな……」

しかし、それは同時に閏年を終えれば墓を建てずにいることの言  
い訳がなくなってしまうということでもある。

とりあえず、石屋と相談して墓石の算段は練った。

こつという墓にしてくれ、というあらかたのビジョンも伝えた。

図面も出来上がり、先日CGでこんな風になります、という絵も  
見せてもらった。

だが、俺はどうしてもこいつをそこへ入れる気にはなれないんだ。

だから今はもう少しだけ……このまま傍に居させてくれないか？

【END】

(後書き)

【ちょっと補足：閏年とお墓のお話】

閏年には墓を立ててはいけません。これは本当に迷信みたいです。

日本では明治の7年まで、月の動きを暦の基準とした太陰暦（旧暦）が使用されてきました。

その当時の閏年は現在の366日計算ではなく、何年かに一度平常の年よりも1ヶ月多い13ヶ月間としたため、節約の習慣が生れたんだそうです。

江戸時代の武士などの給金はほとんど年額で支払われていたため、閏年は同じ年額給金で一カ月間多く生活しなければならなかったからです。

だから、お金のかかる、新しいお墓の建立や仏壇の新調などは控えたほうがいいよ、と言われていたらしいのです。

そうというのが、本来の意味をなくして一人歩きしてしまった結果、「閏年にお墓を建てたり仏壇を新調したりすると良くないことが起こる」という迷信が生まれたみたいです。

実際私の母が今年（2008年＝閏年）に亡くなって…

墓をどうするか？という話になった折に色んな

方から閏年に墓は建てないほうがいいよ、と

言われて何でかな？と思ったところからこのお話は生まれました。

因みに我が家が現在直面している問題そのままだったりもします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7234f/>

---

傍に居られる理由

2010年10月15日23時37分発行